

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年 3 月 23 日制定、令和 5 年 3 月 27 日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会承認されています。

〔研究課題名〕

筋層非浸潤性膀胱癌における人工知能を活用した予後、治療効果予測モデルの開発

〔研究の目的〕

膀胱がんは、膀胱の内側にある細胞から発生するがんの一種です。特に、がんが膀胱の筋肉にまで浸潤していない初期段階のがん（筋層非浸潤性膀胱がん）は、再発しやすく、進行する可能性が高いことが知られています。この再発や進行を防ぐために、手術後に抗がん剤や特別な薬を膀胱に注入する治療が行われますが、それでも再発する人が少なくありません。

そこで、私たちは、人工知能（AI）を使って、手術で採取したがん組織の画像を詳しく解析し、再発のリスクや治療効果を予測する新しいシステムを開発しようとしています。この AI システムは、がんの画像を使って再発や進行のリスクをより正確に予測し、個々の患者に最適な治療法を見つける手助けをすることを目指しています。これにより、再発のリスクが減り、治療の成功率が上がることを期待されます。

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

2003 年 3 月 1 日から 2024 年 4 月 1 日までに筋層非浸潤性膀胱癌と診断され、経尿道的膀胱腫瘍切除術を施行された方

○利用する情報

経尿道的膀胱腫瘍切除術時の病理組織所見及び組織像、年齢、性別、身長、体重、パフォーマンスステータス（PS）、既往歴、合併症、疾患名、病期（TNM 分類）、身体所見、血液検査結果、尿検査結果、CT/MRI/骨シンチ/PET/一般レントゲンなどの画像所見ならびに病理診断検査結果、膀胱癌と診断された日付、膀胱癌に対する過去の治療内容、尿路再発、局所再発、遠隔転移再発の確認された日付、最終転帰確認日、その時点における状態（癌無し生存、癌有り生存、疾患特異的死亡、他因死など）

○利用または提供を開始する予定日

研究実施許可日

〔外部への診療情報の提供〕

利用する当施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、集めた情報は、クラウドサーバー上に保管し、研究代表者および下記の共同研究機関の分担者及び研究代表者の許可を受けた者がアクセスできる状態として保管します。

〔研究組織〕

＜研究代表機関及び研究代表者＞

香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科 病院助教 阿部 陽平

< 共同研究機関およびその機関の研究責任者 >

Emory University, The Wallace H. Coulter Department of Biomedical Engineering
MD-PhD 徳山 尚斗

東京慈恵会医科大学附属病院 泌尿器科 助教 岩谷 洸介

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

< 主幹機関の相談窓口 >

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1
施設名：香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科
担当者：阿部 陽平
電 話：087-891-2202 FAX：087-891-2203

< 当施設の相談窓口 本院 >

住 所：東京都港区西新橋 3-19-18
施設名：東京慈恵会医科大学附属病院 泌尿器科
担当者：松川 明弘
連絡先：04-3433-1111

< 当施設の相談窓口 柏病院 >

住 所：千葉県柏市柏下 163-1
施設名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 泌尿器科
担当者：岩谷 洸介
連絡先：04-7164-1111